

# 平成 26 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	教育総務課					
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保		重点的方針	2.子育て・子育て支援と教育学習環境の充実				
分野別方針	(8)安全・安心な教育施設の整備		実施計画事業	1)教育施設整備事業(No.20)				
予算等事業名	学校給食施設管理運営経費							
目的	施設の管理を通して、学校給食業務の環境の充実を図る。							
内容	給食センター施設設備の適切な維持管理を行う。							
根拠法令・条例等	学校給食法							
体制	<input type="checkbox"/>	町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

## 中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	
<input type="checkbox"/>	③ 未実施				
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 削減は困難	
理由					

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難	
理由					

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 計画未実施のため継続の必要性がない(休止・廃止)				
	【説明】				

## 総合評価

実績	平成25年度給食センター稼働日:191日				
中間評価との相違点					
事業指標(数値指標)	0				
前期(27年度)目標値	【目標値の根拠または数値で表わせない指標】				
単位:					
実績値	平成25年度	平成26年度	平成27年度	安心安全でおいしい給食を児童生徒に提供する。	

事業費の推移と財源の内訳

(単位:千円)

		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算
直接事業費		29,697	29,025				
財源内訳	一般財源	29,697	29,025				
	国庫支出金						
	県支出金						
	その他						

事業の項目別評価

妥当性	(1) 公費を投入して実施することが妥当な事業か A: 妥当 B: どちらかといえば妥当 C: 妥当ではない	A
	【説明】 学校給食法第11条による。	
妥当性	(2) 町が主体となって実施する必要があるか A: 町が行わなければならない B: 町が行ったほうがよい C: 委託等の必要がある	B
	【説明】 現学校給食センター建設時に、町直営方式で運営するという方向性の中で実施している。	
有効性	成果が上がっているか A: 十分成果が上がっている B: 成果が上がっている C: 成果が上がっていない	A
	【説明】 町立小中学校に通う児童生徒に安心安全でおいしい給食を提供できている。	
効率性	費用をかけずに成果をあげているか A: 適切である B: 改善の余地がある C: 効率的ではない	A
	【説明】 保守点検委託については、入札を実施する等し、適切に実施している。	
総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	【説明】 学校給食を適切に管理運営し、町立小中学校に通う児童生徒に安心安全でおいしい給食を提供できている。	
今後の方針 (課題・意見等を箇条書き)	建設から10年また15年後を目途に、施設設備の全般的な改修等を検討していく必要があると思われる。	

◎評価者[担当主管課長]

<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
理由	安全・安心な給食の提供において、成果をあげている。		
今後の方向性	継続。		